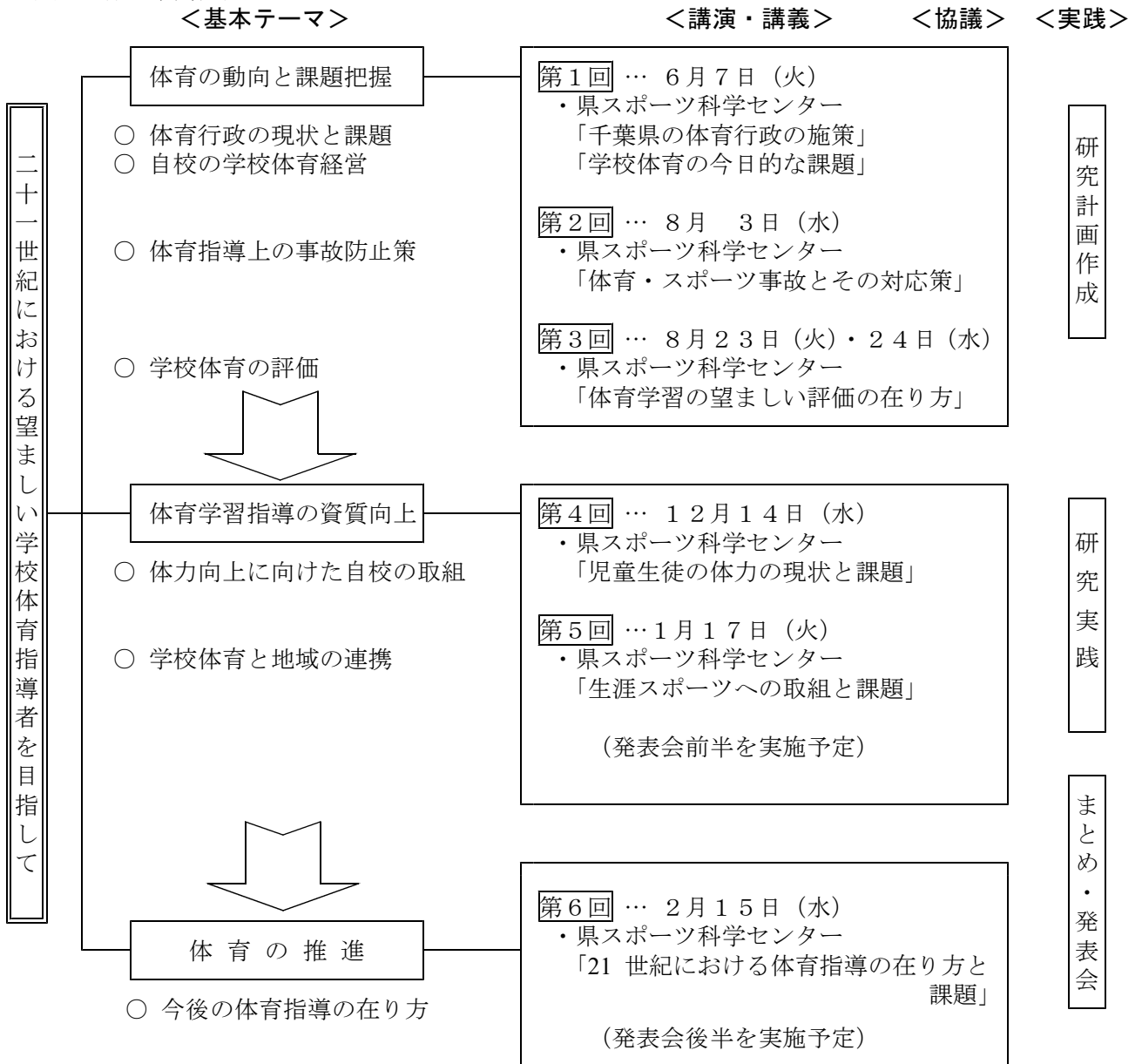


# 令和4年度中堅体育指導者研修会全体運営計画

【研修目的】 教員として10年間程度の経験を有し、中堅の体育指導者として資質の向上を図り、地域におけるリーダーの育成と、学校体育の推進・充実を目指しています。

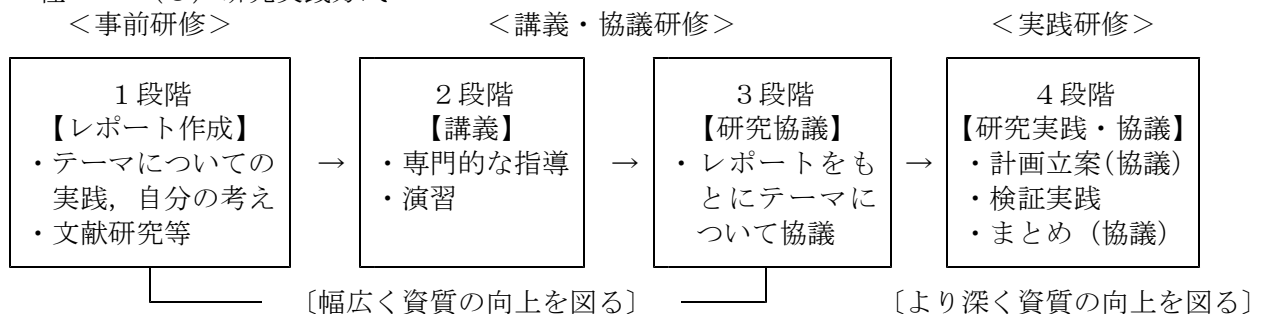
## 1 研修内容と年間計画



## 2 研修方法

研究主題にあわせて、次の3本柱で研修を進める。

- 3本柱 { (1) 講義(演習)方式  
(2) 研究協議(グループ学習)方式  
(3) 研究実践方式



(1) 講演・講義（演習）方式について

- ①大学教授，教育関係職員，指導主事から専門分野での講演・講義（演習）を受け，各自のレポート作成及び研究協議での内容を深める。

【講義内容・講師一覧】

回	期 日	研修内容及び講師
1	6月 7日(火)	「千葉県の体育行政の施策」 千葉県教育庁教育振興部保健体育課 吉本 明広 課長 「学校体育の今日的な課題」 日本体育大学 岡出 美則 教授
2	8月 6日(火)	「体育・スポーツの事故とその対応策」 日本体育大学 富田 幸博 名誉教授
3	8月23日(火)	「学校体育の望ましい評価の在り方」 国士舘大学 細越 淳二 教授
4	12月14日(火)	「児童生徒の体力の現状と課題」 日本体育大学 白旗 和也 教授
5	1月17日(火)	「生涯スポーツへの取組」 千葉大学 谷藤 千香 准教授
6	2月15日(水)	「21世紀における体育指導の在り方と課題」 横浜国立大学 梅澤 秋久 教授

(2) 研究協議（グループ学習）方式について

- ①各自が各回のテーマに沿ったレポートを準備し，そのレポートをもとに，それぞれの意見を述べながら協議を深める。  
②各回のテーマごとに各グループ（A：同校種，B：校種別）に分かれて研究協議を行う。  
③研究協議の最後に，指導主事（県教委，教育事務所，千葉市教委）による指導助言を行う。  
④協議会のまとめは，各グループからの報告に代える。  
⑤第3回演習で，体力の向上にむけた計画的で継続的な取組をBグループで 作成し，発表する。

(3) 研究実践方式について

実践発表は，年間を通して，各自で設定した研究テーマをもとに，可能な限り実践を通して検証する研究を行う。

年間を通した実践研究		
第1段階	1回目～2回目	----- 研究計画樹立
第2段階	3回目～4回目	----- 先行研究などの文献より必要資料収集
第3段階	9月～12月	----- 実践・検証活動
第4段階	5回目～6回目	----- 資料整理・まとめ作成，実践研究発表
より深い資質の向上		